

第4回 小児訪問看護情報交換会

Let's try! 小児の訪問看護

～医療的ケア児支援法を理解しよう～



主催：全国訪問看護事業協会

開催日：令和4年 7月16日（土）13:00～16:00

会場：ZOOMによるWeb配信 定員：150名 参加費：5000円

対象者：小児訪問看護の経験のない看護師等 小児訪問看護を始めて困っている看護師等

－ 医療的ケア児支援法で訪問看護に期待すること －

昨年（2021）6月に「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」が公布されました。この法律は、情報交換会の基本的なテーマになっている「医療技術の進歩に伴い医療的ケア児の増加とともに多様化した医療的ケア児やその家族への心身の状況等に応じた適切な支援」を目的に制定されました。

医療的ケア児への支援を各自治体が責務として取り組む中で、行政や学校の看護師との連携等、ますます訪問看護ステーションの役割は期待されてきます。

今年度は、「医療的ケア児支援法を理解しよう」と題し、医療的ケア児支援法について学び、地域で生活する医療的ケア児とその家族の支援について考え、情報共有したいと思います。新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、今年度もWeb開催といたします。どうぞ、奮ってご参加ください。

開会 挨拶：13:00～13:05		全国訪問看護事業協会 副会長 高砂 裕子 氏
13:05～15:55		司会：全国訪問看護事業協会 事務局
13:05～13:55 (50分)	医療的ケア児支援法と今後の展望	埼玉医科大学総合医療センター小児科 講師 奈倉 道明 氏
13:55～14:25 (30分)	私や家族が求める訪問看護師について	ご利用者本人 川田 晃夫 氏
14:25～14:55 (30分)	学校に通う医ケア児の現状や両親の希望すること	ご利用者家族 鵜飼 将人・朋子 氏
14:55～15:55 (60分)	パネルディスカッション テーマ 「医療的ケア児支援法で訪問看護に期待すること」	コーディネーター：順天堂大学医療看護学部 准教授 倉田 慶子 氏 パネリスト：★東京都立青島特別支援学校 統括校長 諏訪 肇 氏 ★重症心身障害児療育相談センター 管理者 等々力 寿純 氏 ・奈倉 道明 氏 ・川田 晃夫 氏（Zoom参加） ・鵜飼 将人・朋子 氏（Zoom参加） ★は、パネル講演 15分ずつ
閉会 挨拶：15:55～16:00		訪問看護ステーション細江 管理者 尾田 優美子 氏

- 注意事項
- ・7月4日までに、当協会のホームページからお申込みください。【 <https://www.zenhokan.or.jp> 】
 - ・お申込み後、受講料の振込みについてメールでご連絡します。
 - ・受講料の振込期限は、7月6日14時の着金までとなります。
 - ・振込期限までに着金が確認できない場合は受講できません。
 - ・資料は郵送致します。
 - ・7月13日に、ZoomのミーティングルームIDとパスワードをメールでご連絡します。

お申し込みページ

QRコードはこちら⇒

